

市長からのお知らせ（8月1日）

市民の皆さまには、日頃より、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本日は、市民の皆さまにご報告とお願いがあります。

まず、ご報告ですが、7月30日に市内小学校の児童2名がPCR検査を受け、陽性と判断されました。このため、当該小学校では、児童及び教職員の安全・安心の確保、校内の消毒のために、7月31日から8月3日を臨時休校にしました。

また、当該小学校については、児童クラブの受け入れも休止し、体育館と校庭の学校開放についても利用を中止しています。

こうした中、保護者の皆さまも、地域の皆様も、大きな不安を感じていることと思いますが、陽性となった児童の濃厚接触者については、古河保健所で調査を実施し、7月31日に全員が陰性であることが確認されています。

現時点で古河市での感染者数は30名となっておりますが、感染経路の不明なものはなく全て把握できている状況です。不確かな情報に惑わされることなく、落ち着いた行動をお願いいたします。

全国で急速に感染拡大が続く中、誰もが感染者や濃厚接触者になる可能性があります。感染者や濃厚接触者を決して責めたり、不当な扱いをすることのないよう、改めてお願い申し上げます。

次に知事からのお願いです。

昨日、大井川知事より茨城県内の感染状況などから、県の対策ステージを、ステージ2から、ステージ3へ強化するとの発表がありました。知事からは、県民の皆様へのお願いとして、「いばらきアマビエちゃん」の登録と活用、不要不急の東京都への移動・滞在についての自粛、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方への外出における慎重な対応が示されました。

古河市は、東京都への通勤通学圏にあるため、また、県境に位置するため、感染へのリスクが非常に高い状況です。現実には、市町村別の感染者数をみると、市内でクラスターが発生していないにも関わらず、県内ではつくば市、水戸市に次いで3番目に多い数字と なっています。

市民の皆さまにおかれましては、県内及び東京都の感染状況を参考に、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保、大勢での会食を避けるなど、新しい生活様式の実践により、これまで以上に感染予防に努めていただきますよう、よろしくお願いたします。